
やわらかな陽

ひなた水

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

やわらかな陽

【Zコード】

Z9693D

【作者名】

ひなた水

【あらすじ】

離婚して少し心が不安定なフミちゃんと、幼馴染の七生君のちょっと不思議な心の交流

「いい天気だなあ」
ベランダから臨む空は眩しいくらいに青く澄んで、そして陽射しがやわらかい。ヨイショと布団を手すりに掛けパンパンと叩く。
天気のいい日曜の朝は布団干しから…そう決めている。それから洗濯、そして掃除、ちょっと遅めの朝ごはん。
風も無い、気温もこの時期にしてはちょい高め、食事が済んだらどこかへ出掛けでみようか。ドライフルーツが練りこんである食パンをカリカリに焼いて、ミルクココアを啜る。
傍らの携帯から、七生にメールを打つ。
「ヤホオ！ 良い天気だよ。これから海にでも行かない？ 江ノ島あたり

五分もしないうちに返事が来た。

「驚いた！ フミちゃんから、そんな元気なメールが来るなんて。いいよ、迎えに行くよ。何時がいいかな？」

「今から三十分後」

「オーケー」

今日の予定が決まった。私は急いで支度をして三十分後には、七生の車の助手席に座っていた。七生は幼馴染の同級生で、今は高校の生物の教師をしている。

「フミちゃん、最近元気になつたね」

「うん、なんか気持ち上向きアクティブになつてる気がする」

外の陽射しを受けて、車内はポカポカと暖かい。モフモフのコートを脱ぐと、ピンクのセーターが現れる。

首都高は思つていた程混んでない。幸先がいい。

「この分だと、昼前に着く？」

「そうだな。まあ季節はずれだし」

「七生はどひなの?」

「何が?」

「だつてメールの返事すぐ来た。日曜なのに、家に居るなんて…」

「ハハハ、ほつといて下さいね。フミちゃん」

私は七生の少し高すぎる鼻を持つ横顔を見た。子供の頃から顔見知りの近所さん、私から見ると結構良い男なのに、不思議に独り者の中生…

「フミちゃん、今は何の薬飲んでる?」

「えつレキソタン」

「うーん最高のチョイスだね。効いてるんじゃない?」

「…みたい」

田の前に青い海が見えてきた。心が深呼吸した。

一年前に離婚した私は、心が不安定になつて病院で薬を貰つている。カウンセリングも受けている。今飲んでいるレキソタンは抗不安薬、ネットで見ると、安全で効き目抜群、最強の抗不安薬と書いてあつた。

「海だよ、七生」

「オーネイでみるか?」

「莫迦、2月だよ」

「今のフミちゃんなら、やつちまこそうだな」

「うん…何でも出来そつ」

駐車場に車を止めて、海岸沿いをゆつくり歩く。潮の匂いが鼻をクスグル。不思議なくらい気持ちが静かだつた。

「カウンセリングの先生がね、ゆつくり元気になればいいんですよつて。だから私、ゆつくりしてたら、おばあさんになつてしまいますつて言つたの。そしたら先生が、いいじゃないですか。おばあさんになつてから、のんびり生きていければ…

それで私、こんな感じで生きていくこうと。こんな風にゆつくり、

ふんわりと、私ワールドを生きていきたいと、今は思っているの
私は隣の七生の手を握った。七生も優しく握り返してくれた。

「そつか

「薬とか、先生とか、七生とか、色々な人や物の力を遠慮なく借り
て、生きていこうと思って…」

私は七生の顔を覗きこんだ。彼は真面目な顔をした。

「いいよ、フミちゃん借りてくれよ。俺の力でも何でもモモ、フミち
ゃんが元気になるなら」

「うん、ありがとう」

ザザザーと静かに寄せては返す波の音を聞きながら、七生は子供
の頃、そうしてくれたように、私の頭をクシャリと撫でた。
それから、おまけのように私の頬にそつと唇を寄せた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9693d/>

やわらかな陽

2010年10月17日10時02分発行